

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)

1 医療法人の概要

梓

- (1) 名 称 医療法人 博芳会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 愛知県春日井市藤山台2丁目2番地の6

(3) 設立認可年月日 昭和 平成 令和1年6月2日

(4) 設立登記年月日 昭和 平成 令和1年6月7日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	岡山 篤穂	医療法人 梓会 岡山整形外科 管理者
理 事	佐々木 香澄	
同 事	岡山 佐知子	
監 事	太田 修	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人- 梓会 岡山整形外科	愛知県春日井市藤山台2丁目2 番地の6	無床

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年8月25日 令和3年度決算の決定

令和5年6月30日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

法人名 医療法人 梓会

※医療法人整理番号

所在地 愛知県春日井市藤山台2丁目2番地の6

貸借対照表
(令和 5年 6月 30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	10,030	I 流 動 負 債	11,295
II 固 定 資 産	8,761	II 固 定 負 債	3,035
1 有 形 固 定 資 産	6,751	負 債 合 計	14,330
2 無 形 固 定 資 産	0	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	2,010	科 目	金 額
		I 出 資 金	15,000
		II 積 立 金	△ 10,539
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	4,461
資 産 合 計	18,791	負 債 ・ 純 資 産 合 計	18,791

法人名 医療法人 梓会

※医療法人整理番号

438

所在地 愛知県春日井市藤山台2丁目2番地の6

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 7月 1日 至 令和 5年 6月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	27,706
2 事業費用	27,917
本来業務事業損失	211
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	211
II 事業外収益	488
III 事業外費用	152
経常利益	125
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	125
法人税等	182
当期純損失	57

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人 梓会

※医療法人整理番号

所在地 愛知県春日井市藤山台2丁目2番地の6

財 産 目 録
(令和 5年 6月 30日現在)

1. 資 産 額	18,791 千円
2. 負 債 額	14,331 千円
3. 純 資 産 額	4,460 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	10,030
B 固 定 資 産	8,761
C 資 産 合 計 (A + B)	18,791
D 負 債 合 計	14,331
E 純 資 産 (C - D)	4,460

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 梓会

理事長 岡山 篤穂 殿

私は、医療法人梓会の令和4会計年度（令和4年7月1日から令和5年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年8月4日

医療法人梓会

監事 太田 修

